

令和5年度第2回立地適正化計画懇談会意見

(令和5年9月26日開催)

○資料1 立地適正化計画（防災指針）の原案について

| 意見と回答 | 内容 |
|-------|--|
| 意見① | ・内水に対する評価指標だけではなく、外水に対する評価指標も必要ではないか。 |
| 回答① | ・外水対策は国及び県の事業であるため、本計画では市が実施する内水対策のみを評価指標の対象としています。 |
| 意見② | ・防災指針で掲げる取組の進捗状況はどのように周知するのか。 |
| 回答② | ・取組の進捗状況は、5年ごとに実施する立地適正化計画の中間評価及び見直しで周知する予定です。 |
| 意見③ | ・災害リスク分析結果の整理では、水害と土砂災害が併記されているが、以降の居住誘導区域のあり方は、水害に限定されたものであるため、災害ごとに居住誘導区域のあり方を分けて整理してはどうか。 |
| 回答③ | ・ご助言を踏まえ、表現の見直しを検討します。 |
| 意見④ | ・居住誘導区域から除外する土砂災害は、土砂災害特別警戒区域と土砂災害警戒区域の両方という認識でよいか。 |
| 回答④ | ・土砂災害特別警戒区域と土砂災害警戒区域の両方とも居住誘導区域から除外しています。 |
| 意見⑤ | ・浸水実績と浸水想定区域の浸水深が大きい区域がずれているのはなぜか。 |
| 回答⑤ | ・浸水実績は内水氾濫、浸水想定区域は外水氾濫による洪水であるため、区域が異なります。 |
| 意見⑥ | ・障がい者の避難に関する取組はあるか。 |
| 回答⑥ | ・要配慮者利用施設に対して災害リスクの周知を図り、防災訓練や災害時の対応の検討を促進するといった取組を掲げています。 |

○資料 2-1 計画策定後の経過を踏まえた各章の見直しについて

| 意見と回答 | 内容 |
|-------|---|
| 意見① | ・立地適正化計画において、中山間地域の土砂災害や交流促進等まで言及すると、本計画の対象が広がることにもなりかねない。例えば、市街化区域内を対象にすることを冒頭で断っている自治体もあるため、計画の対象について整理をしていただきたい。 |
| 回答① | ・ご助言を踏まえ、記述の見直しを検討します。 |
| 意見② | ・市民意識調査の対象は、市域全域を対象としたものか、もしくは市街化区域内や居住誘導区域内を対象としたものなのか。 |
| 回答② | ・立地適正化計画を策定する際、すなわちまだ居住誘導区域を決める前の調査であるため、市域全域を対象とした調査です。 |
| 意見③ | ・今後の市民意識調査は、居住誘導区域内の住民を対象とした調査を行うとよい。 |
| 回答③ | ・ご助言を踏まえ、調査対象を検討します。 |
| 意見④ | ・防災指針の評価指標は第7章であるが、全体の目標管理は第8章で行うということではどうか。 |
| 回答④ | ・そのとおりです。 |
| 意見⑤ | ・第7章と第8章の位置づけの違いを明確にする必要があると考える。 |
| 回答⑤ | ・ご助言を踏まえ、記述の見直しを検討します。 |

○資料 2-2 目標指標の中間評価と誘導施策の進捗状況について

| 意見と回答 | 内容 |
|-------|--|
| 意見① | ・居住誘導区域に高層マンション等が乱立すると、岡崎市が持つ歴史・文化や景観に影響が及ぶと考える。これらを立地適正化計画で守ることはできるか。 |
| 回答① | ・乙川リバーフロント地区公民連携まちづくり基本計画等の関連計画と連携して守っていきます。 |
| 意見② | ・施策の進捗状況について、表現が混在している。わかりやすいように見直しをいただきたい。 |
| 回答② | ・ご助言を踏まえ、表現の見直しを検討します。 |
| 意見③ | ・公共交通に関する目標値は、新型コロナウイルスを契機として社会情勢の変化により達成は難しいと考える。 ・鉄道の話で言えば、普通旅客は新型コロナウイルス流行前の水準に戻ってきたが、定期券利用者が戻っていないため、目標達成は難しいと考える。 ・中間見直しで目標値の見直しは可能か。 |
| 回答③ | ・基本的には10年を1クールと考えているため、現状の数値が下がっていることを理由とした目標値の見直しは中間見直しでは行わず、5年後に判断する方針です。 |

○資料２－３ 中間見直しの検討状況について

| 意見と回答 | 内容 |
|-------|---|
| 意見① | ・学校施設の改修に関して、学校の運動場の地下に雨水貯留施設を整備したり、運動場の盤面を少し下げ、水を溜められるようにする等の整備は改修に合わせて行う予定はあるか。 |
| 回答① | ・今回は老朽化した都市計画施設の改修という位置づけであるため、雨水対策については、改修事業の中に含まれていません。 |

○資料３ 今後のスケジュールについて

- ・意見なし。